

# CASBEE®広島

(2010年ver.1)

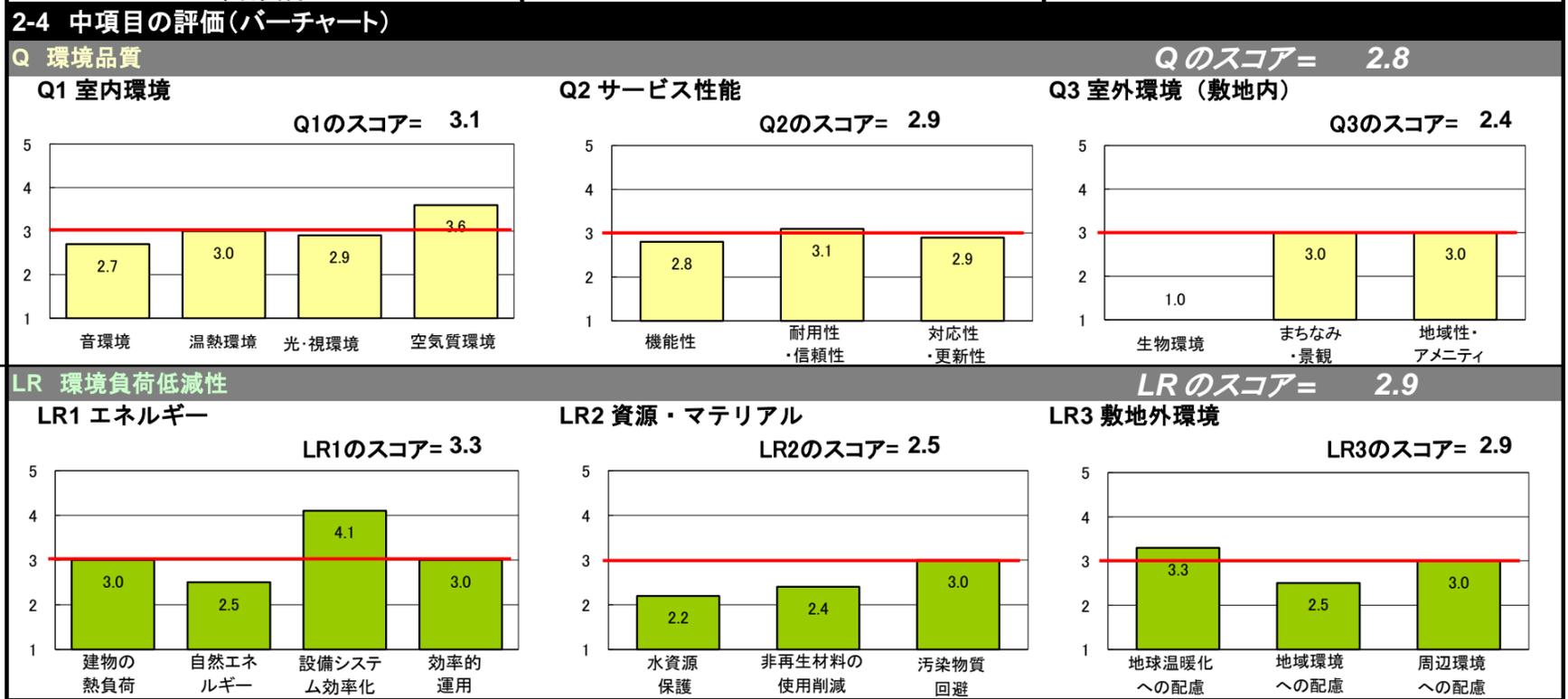
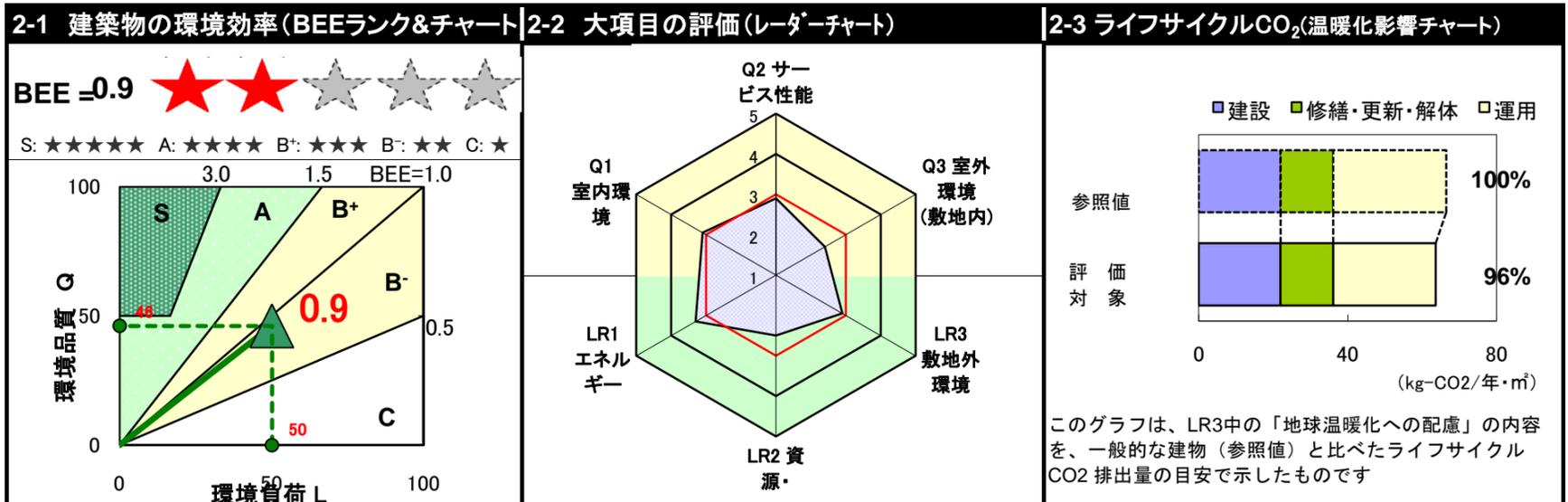
## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb\_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)赤木複合ビル	階数	地上11F
建設地	広島市西区楠町2丁目4-9他3筆	構造	RC造
用途地域	工業地域	平均居住人員	126 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	工場, 集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年1月 予定	評価の実施日	2011年9月1日
敷地面積	1,352 m <sup>2</sup>	作成者	竹内洋人
建築面積	430 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	2,935 m <sup>2</sup>	確認者	

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください



### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.9

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.0	スコア = 2.1	スコア = 3.1
<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 住戸開口部に複層ガラスを採用 // 燃焼系潜熱回収瞬間給湯器の採用 // 節水型便器、浴室・キッチンに節湯水洗の採用 / 可能な限りCO <sub>2</sub> の排出を削減	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 広島市緑化推進制度の緑化率を確保 / 適切な駐車・駐輸入パースを確保	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 外壁に磁器質タイルを貼りコンクリートの中性化の進行を抑制 / 住戸内給水はさや管ヘッド方式・排水管のコンクリート埋込なしとし設備のメンテナンス・更新が容易に行えるレベルを確保

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される